



精進



H29. 12. 22

今年も早いもので、あと9日となりました。

一年を振り返って、どんな一年だったでしょうか？

楽しかったこと、辛かったことなどいろいろとあったでしょう？

それら全ての経験が、お金では買えない将来の貴重な財産です。

間もなく、2018年、平成30年の幕開けになります。鹿工生一人一人が、良い年にしましょう。

そこで今回は新年を迎えるにあたり、まず「目標」について考えてみてください。



適切な目標設定

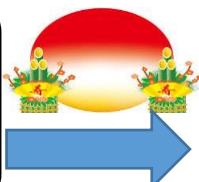


- ・具体的な(抽象的では無意味)
- ・達成可能な(少し頑張ればできる)
- ・測定可能な(解決したものが、分かるようになっているか)
- ・現実的な(夢はみるもの、目標は達成するもの)
目標の先に夢がある→目標をひとつひとつ達成→「夢実現」
- ・期限を区切った(いつまでか？をきちんと決めないと先延ばしになる)
- ・目的(何のため)を考え、確実に取り組む
(「そうやってまた逃げるのか」の言葉を思い出す)



ひとつひとつの目標の達成 → 「夢 実 現」

一日の計は朝にあり



その日に為すべきことは朝に計画を立て、その年に為すべきことは元旦に計画を立てる。何事もはじめに計画を立てるのが肝要であるという意味です。きちんと目標を立てて、来年も良い年にしよう！

成功者から学ぶべき事は、うまくいかなかったこと、失敗した時、何故諦めなかったかということである。(以下の話)

あるご婦人が、街角の道に面したカフェでスケッチをしているピカソを見つけました。こんなチャンスはめったにないと思ったこの婦人、図々しくも「私のスケッチを描いてくださいますか？お値段は言い値で結構です」と声をかけます。意外にも快諾するピカソ。サラサラと3分ほどでスケッチを描き上げます。お礼を述べ、値段を尋ねる婦人。「500フランです(今の相場で約40万円)」とピカソ。

「500フラン！？たった3分で描き上げたスケッチが・・・！高すぎる！」と婦人は憤慨します。言われたピカソの答えは、「私はここまで来るのに、生涯を費やしているのです」(何事も積み重ねです)

正岡子規が36歳で他界するまでのわずか16年間で詠んだ俳句の数。23, 647句。

エジソンの死後、アイデアがぎっしり書かれたノートが発見された。その数。約3, 500冊

何事も諦めずに目標に向かって取り組むことが大事だということです。良い年のスタートにしましょう！

